



日本郵便輸送(株)から一次回答が示される！

本部は、21 春闘要求書の提出以降、日本郵便輸送と交渉を展開し、「働きやすい環境づくり関連」「政策・制度関連」について、安全、安心して働ける職場環境の改善や事業の持続性を確保するための対策等、会社の考え方を示すよう強く求めた。

1. コロナ禍における労働条件等の環境整備

- 本部は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況にあるなか、社員が安心して業務に従事できるよう、引き続き労働条件や感染防止に向けた環境整備等の対策を講じていくよう主張した。
- 会社は、これまでに新型コロナウイルス感染症に係る各種休暇の付与、事業所への消毒液の配備や社員へのマスクの配布等を行ってきたが、今後も必要に応じた感染防止対策を実施したい考えを示した。

2. 長時間労働の是正

- (1) 時間外労働および、拘束時間を縮減すること
 - 本部は、運送業務という性質上、長時間労働・長時間拘束を余儀なくされている環境下であり、より効率的なサービスに改善していくよう主張した。
 - 会社は、労使協力して引き続き取り組みたい考えを示した。
- (2) 労働時間の適正な把握に向け、使用者が講ずべき措置を適切に行うこと
 - 本部は、各職場における労働時間の管理を適切に行うよう主張した。
 - 会社は、重要な課題と認識しており、近時では「適正な賃金支給に向けた勤務時間管理等について」等の施策を実施し全社を挙げて取り組んでおり、今後も取り組みを継続したい考えを示した。

3. ワーク・ライフ・バランスの追求

- (1) 特別休暇を年5日付与すること
 - 本部は、年間休日数が主要4社と比して少なく、ワーク・ライフ・バランスの観点から休日数の拡大が必要であり、特別休暇を付与するよう主張した。
 - 会社は、厳しい経営環境のなか、特別休暇を新設することは困難であるとの考えを示した。
- (2) 育児・介護休暇の取得しやすい環境整備を講じること
 - 本部は、仕事と育児や介護を両立するため、休暇制度の取得しやすい職場内の環境整備を更に進めるよう主張した。
 - 会社は、男女ともに離職することなく働き続けられるよう、育児介護休暇の取得しやすい職場環境を整備すること等、育児・介護をしている社員がモチベーションアップできる環境整備に努めたい考えを示した。

4. SOGIに対する環境整備を講じること

- 本部は、SOGIについて社員の理解促進をはかり、職場でのハラスメントや差別防止に向けて取り組むよう主張した。
- 会社は、平等に人権が尊重され安心して働ける職場環境を実現するため、啓発活動に取り組むとともに、社員を指導する立場の管理職に対しては、その理解を深め、知識を向上させるため教育等の研修を行いたい考えを示した。

5. 出先開放勤務に対する環境整備を講じること

- 本部は、自社執行率の拡大を進めるうえで、出先開放勤務の増加が見込まれるが、そこに従事する女性ドライバーも増えていくなかで、女性ドライバーにも配慮した休息施設等の環境整備を行うよう主張した。
- 会社は、今までも仮眠室や休憩室、シャワー室等の施設を必要に応じて設置してきており、引き続き適切な環境整備に努めていきたい考えを示した。

6. 労働力確保対策を講じること

- 本部は、労働力不足や社員の高齢化に対応するため、また、自社執行の拡大を進めるうえで新たな労働力を確保することが急務であり、引き続き労働力確保に向けた対応を行うよう主張した。
- 会社は、これまでドライバー要員確保策として、新高卒者および新卒者の正社員採用の促進の他、各種施策に取り組んできたところであり、次年度においても効果的な対応策を検討したい。また、新たな再採用制度の導入について、引き続き協議していきたい考えを示した。

7. 一般取引会社との安定的運送契約に努めること

- 本部は、一般取引会社に仲間の組合員も在籍しており、また、全国の郵便輸送ネットワークを繋いでいる重要なパートナーであることから、引き続き安定した契約に努め、業務の協力体制を維持していくよう主張した。
- 会社は、ドライバー不足のなか、郵便輸送ネットワークの確立に向け、高品質で安定した業務運行を行っていただいている関係各社については、引き続き安定した協力関係を更に強化していきたい考えを示した。

8. 福利厚生の実施をはかること

- 本部は、福利厚生のうち、服喪休暇の付与日数については、遠方への移動が伴う場合を考慮し、付与日数の見直しを行うよう主張した。
- 会社は、社員が葬儀のため遠隔の地に赴く必要があるときは、実際に必要とする往復のための日、または時間を協約に定める日数に加算することができるものと改正したい考えを示した。

会社は、要求項目に対し一定程度前向きな回答を示しているが、取り巻く経営環境の厳しさから、財源に支出を多く要する要求項目の回答については難色を示しており、更に前進回答を引出すよう、交渉を強化していく。

JP労組 LINE 公式アカウントを開設！
春闘情報などの最新情報をお知らせしています！ぜひお友だち登録を！



(担当：田中)